

令和7年8月27日

令和7年第4回
宮代町議会定例会
行政報告

令和7年6月から令和7年8月までの結果報告
令和7年9月から令和7年11月までの予定報告

1 財政健全化法に係る健全化判断比率について

財政健全化法に係る健全化判断比率につきましては、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」第3条第1項の規定に基づきまして、ご報告させていただくものでございます。

令和6年度決算における健全化判断比率につきましては、各指標とも、早期に健全化を促すことが必要とされている基準を下回っております。

なお、詳細につきましては、後ほど担当課長より補足説明をさせていただきます。

1 職員採用活動の展開

職員採用活動の一環として、7月14日(月)、さいたまスーパーアリーナにおいて開催された、彩の国さいたま人づくり広域連合主催の「埼玉県内市町村職員採用合同説明会」に参加しました。

また、7月25日(金)に進修館大ホールにおいて職場見学会を実施し、33人の参加がありました。

2 職員採用試験の実施について

令和8年4月1日採用の職員採用試験については、一般事務職、技師、保健師及び管理栄養士の募集を行い、9月21日(日)に第1次試験の実施を予定しています。

1 第5次総合計画後期実行計画と基本構想の一部見直しについて

第5次総合計画に掲げた目標を実現するための「前期実行計画」が、令和7年度で計画期間を終えるため、住民意識調査の結果や、有識者や市民からなる総合計画審議会での審議などを踏まえながら「後期実行計画（令和8-12年）」の策定を進めています。

策定を進める中で、総合計画基本構想の一部である土地利用方針について変更する必要が生じたことから、令和7年9月にパブリックコメントを行い幅広く意見を伺います。その後、12月定例会に基本構想の変更案を提案し、ご審議いただく予定です。

2 公共交通に関する住民意識調査の実施について

令和7年度に実施する「宮代町公共交通需要調査」の一環として、住民の皆様のご日常生活における移動の目的や手段のほか、公共交通に対する満足度やニーズを把握するため、住民意識調査を実施する予定です。

時期：令和7年9月

対象：宮代町在住の方2,000人(無作為抽出)

方法：郵送又はweb回答

1 特定健康診査、後期健康診査、がん検診の実施について

6月1日(日)から、久喜市、蓮田市、白岡市、宮代町の各指定医療機関において、個別健診を実施しています。また、10月20日(月)から26日(日)までの期間、保健センターにおいて、集団健診及び胃がん・肺がん・大腸がん検診を実施します。

集団健診においては、インターネット予約サービスを利用して、24時間いつでも予約が可能となっています。

《地域支援課》

1 第42回宮代町民まつり

8月23日(土)及び24日(日)の両日、多くの実行委員、商工会、ボランティア団体等の協力をいただき「第42回宮代町民まつり」を開催しました。2日間の日程で進修館内や広場において様々な子ども向けのイベントを実施し、夜は「流し踊り」や「みこしの巡行」を行い、思い出に残る夏を楽しみました。

町制施行70周年を記念し、こどもみこしの巡行、アニバーサリーミュージカルなども実施されました。

2 地区連絡会

9月5日(金)から7日(日)までの間、地区連絡会を開催します。

地区連絡会は、町内の地区・自治会を須賀、東武動物公園駅西口、古利根及び姫宮の4つの地域に分けて開催するもので、それぞれの地域ごとに、町からの報告を行うとともに、より地域性を活かした意見交換等を行います。

1 町職員対象実動訓練

6月14日(土)、百間中学校において、職員を対象とした避難所開設等訓練を実施しました。この訓練では、震度6弱の地震が発生したことを想定し、避難所の鍵開け、資機材の運搬及び避難所の開設、受入れ訓練を実施しました。

7月30日(水)、庁舎202会議室において、災害対策本部に従事する職員を対象とした災害対策本部運営訓練を実施しました。この訓練では、常時報告される災害の状況や被災の状況にどう対策を考え、対応するかを体験しました。

2 杉戸管内地域防犯推進委員委嘱式・研修会

6月17日(火)、コミュニティセンター進修館において、杉戸管内地域防犯推進委員委嘱式を開催しました。今年度の宮代町の委嘱対象者は54人でした。

委嘱状の交付後には研修会を実施し、埼玉県警察杉戸警察署員による防犯と交通安全の講話を受講しました。

3 宮代町消防団第1回統一訓練

7月6日(日)から8月3日(日)までの間、分団ごとに訓練を実施しました。訓練は第1分団、第3分団、第5分団はポンプ車操法訓練、第4分団は緊急出動訓練、第2分団、第6分団は応急手当訓練を実施しました。

4 夏の交通事故防止運動

7月15日(火)から7月24日(木)までの10日間、「夏の交通事故防止運動」を実施しました。期間中、交通指導員のもと車両により町内交通安全広報活動を行いました。併せて公共施設(図書館・ぐるる宮代・すてっぷ宮代)にて啓発品を置き、普及啓発を行いました。

5 令和7年度宮代町防災マスター講座

7月17日(木)を皮切りに、庁舎202会議室において、「防災マスター講座」を開始しました。この講座は住民一人ひとりの防災力を高め、地域の防災リーダーの育成を目指すもので、当日は9人の受講者がありました。

8月4日(月)に実施した外郭放水路の見学を含め、5ヶ月に渡り全5回の講座を開催します。

6 第1回宮代町交通安全対策協議会

8月8日(金)、庁舎202会議室において、「第1回宮代町交通安全対策協議会」を開催しました。小・中学校から提出のあった通学路の危険箇所改善要望について審議いただき、区長や自治会長から提出された道路反射鏡の要望は、今後検討委員会にて検討する旨を確認しました。

また、令和7年度に施工する和戸地下道と百間地下道の修繕について、工事の概要とスケジュールについて報告しました。

7 第46回九都県市合同防災訓練(埼玉県会場) 令和7年度埼玉県・幸手市総合防災訓練の開催

9月7日(日)、県営権現堂公園2号公園(幸手市)において、第46回九都県市合同防災訓練(埼玉県会場)、令和7年度埼玉県・幸手市総合防災訓練を開催します。

この訓練は、防災関係機関相互の連携及び受援体制の強化を図るとともに、災害時における迅速な情報連絡体制の確立並びに相互協力体制の構築を図るために実施します。

8 秋の全国交通安全運動広報活動

9月21日(日)から30日(火)までの10日間、「秋の全国交通安全運動」を実施します。

期間中、交通指導員のもと車両により町内交通安全広報活動を行います。また、「秋の全国交通安全運動」に先立ち、9月21日(日)には、スキップ広場において出陣式を実施します。

9 地域安全・暴力排除推進大会

10月10日(金)、すぎとピアにおいて、杉戸警察署管内地域安全・暴力排除推進大会を開催します。

これは、高齢者や子ども、女性を狙った犯罪や暴力団の民事介入を撲滅し、犯罪と暴力のない安心安全な地域社会実現のため、地域安全・暴力排除推進大会を通して、防犯活動の普及と青少年の健全育成に努めるものです。

また大会では、これまで地域の安心安全に尽力された功労者や団体を表彰します。

10 町民スポーツフェスティバル

10月12日(日)、宮代町総合運動公園において、町民スポーツフェスティバルに参加します。防災の意識向上、普及啓発を目的とし、スポーツ要素を交えた防災のブースを出店します。

11 宮代町消防団特別点検

11月16日(日)、前原中学校校庭において、「宮代町消防団特別点検」を実施する予定です。

12 宮代町消防団 新体制

元消防団長 伊草 稔氏のご逝去に伴い、新たな団長として谷島榮二氏が、副団長には白石吉一氏が就任しました。

1 ホタルの夕べ観賞会

6月21日(土)及び22日(日)、新しい村及びほっつけ田んぼ周辺において、NPO法人 宮代水と緑のネットワークとの連携により、「ホタルの夕べ観賞会」を開催し、町内外から両日合わせて1,046人が訪れました。

観賞会前には、オカリナの演奏とホタルクイズが行われ、その後、田んぼを飛び交うホタルたちの幻想的な光を楽しみました。

2 宮代町気候変動適応センターの設置

6月30日(月)、「気候変動適応法」に基づき、町内における気候変動適応を推進していくため、埼玉県気候変動適応センターと共同して「宮代町気候変動適応センター」を設置しました。

気象データやその影響に関する情報を県と共有するとともに、事業者や町民の方に対し、地球温暖化対策に関連する適応策を中心とした情報提供を実施していきます。

3 宮代こども昆虫博士検定

7月26日(土)、さいたま緑のトラスト保全第5号地の山崎山周辺において、山崎山こどもエコクラブとの連携により、小中学生向けの「第11回宮代こども昆虫博士検定」が開催され、4人が参加しました。

山崎山で見られる昆虫たちを観察し、その生態や特徴について学習しました。

4 ゼロカーボンについて考えよう with すてずんぬりえ

7月28日(月)から8月8日(金)まで、役場1階税務課前スペースにおいて、宮代町ゼロカーボン推進協議会が、住民の皆様ゼロカーボンについて考えてもらうため、各事業者が取り組んでいるゼロカーボンをテーマとした展示会を開催しました。

また、食品ロス削減をテーマとした掲示や宮代町食品ロス削減推進キャラクター「すてずん」のぬり絵を展示し、食品ロス削減を考えるきっかけとさせていただきます。

5 みやしろ食品ロス削減推進キャンペーン with すてずん

10月1日(水)から10月31日(金)まで、町内スーパーや飲食店、小売店の協力のもと、「みやしろ食品ロス削減推進キャンペーン with すてずん」を実施します。

賞味期限等が迫っている商品に貼られている宮代町食品ロス削減推進キャラクター「すてずん」のシールや、飲食店等で食品ロス削減につながる取り組みをした際にもらえるすてずんシールを集めて応募すると、抽選で1,000の方に宮代町ご当地商品券「ありがとう券」が当たります。

地球規模で深刻な問題となっている食品ロスを減らすことは、私たちの生活を守り、大切な地球環境を未来に繋げていくことにつながります。

このキャンペーンは、「食品ロス削減月間」である10月に、皆さんとともに楽しみながら食品ロスの削減を進めることを目的としています。

6 山崎山トラスト祭

10月19日(日)、さいたま緑のトラスト保全第5号地の山崎山周辺において、山崎山トラスト保全ボランティアと協力し、「山崎山トラスト祭 2025」を開催します。

自然観察&保全体験会、クラフト体験会、ツリークライミングなど、一日を通して山崎山の魅力を感じ、様々な森遊びを楽しむ体験イベントを実施します。

《福祉課》

1 「社会を明るくする運動」キャンペーン

7月11日(金)、町内各中学校において、保護司、民生委員・児童委員等で組織する社会を明るくする運動実施委員会が「社会を明るくする運動」キャンペーンを行いました。

キャンペーンでは、登校時の生徒への声かけとともに、啓発グッズやリーフレットを配布し、犯罪のないまちづくりや非行防止の啓発を行いました。

2 物価高騰対策支援金の支給(非課税世帯・子育て世帯加算)

物価高騰対策支援金を支給しました(申請は5月16日(金)まで)。

非課税世帯2,885世帯に対し、1世帯当たり3万円、子ども加算として、212人に対して1人当たり2万円の給付を実施しました。

3 宮代町低所得者支援及び定額減税補足給付金(不足額給付)

「デフレ完全脱却のための総合経済対策」を踏まえ、次の方に低所得者支援及び定額減税を補足する給付金を支給します(申請は10月31日(金)まで)。

- ①定額減税の実績額が確定し、当初調整給付額との差額が生じた方
- ②本人としても扶養親族等としても定額減税の対象外であり、かつ、一体措置上の低所得者世帯向け給付の対象外の方

4 宮代町戦没者追悼式

10月19日(日)、進修館大ホールにおいて、「宮代町戦没者追悼式」を開催します。

この追悼式は、戦争により多くの尊い命が犠牲となった事実とその礎の元に現在の平和な社会が築かれていることを広く周知するとともに、戦争で犠牲となった方々への追悼の意を表する機会として実施するものです。

5 西原自然の森フェスタ & M1 まつり

11月16日(日)、西原自然の森において、福祉・学び・環境などをテーマに「西原自然の森フェスタ & M1 まつり」を開催します。

第5次総合計画に位置付けられている西原自然の森活用事業の一環として、関係課が連携し開催するものです。【環境資源課・教育推進課・福祉課・宮代町社会福祉協議会】

《子育て支援課》

1 「身近な場所で子育てサロン事業」「地域のみんなでこどもたちの居場所づくり事業」

5月に「身近な場所で子育てサロン事業」として、ワキアイアイサロン「ぬり絵をしよう！」(5人参加)が開催されました。

大人のぬり絵や、子育てについてのおしゃべりなど、子育て中の情報交流を通して、保護者がほっとできる時間を作ることができました。

4月から6月には「地域のみんなでこどもたちの居場所づくり事業」として、辰新田「こども広場」(111人参加)、和文化クラブ「きっさこキッズ」(25人参加)が開催されました。

こども食堂や学習支援などを通して、こどもたちが地域の方々と楽しい時間を過ごしました。

2 三世代交流事業

7月29日(火)、子育てひろばにおいて、宮代町さわやかクラブ連合会・辰新田町内会のみなさんと「昔あそび体験」を開催し、18人が参加しました。けん玉やお手玉、メンコ、ベーゴマなど、昔ながらの遊びに触れながら、三世代で交流を深めました。

3 町立保育園運動会について

10月に、みやしろ保育園と国納保育園の各園において、運動会を開催します。

3歳児(年少)から5歳児(年長)のクラスは、保育園での子どもたちの成長や、運動会に向けた練習の成果として、自信を持って自らチャレンジする姿を保護者に観覧していただけるよう、慣れ親しんだ園庭での運動会を予定しています。

なお、0歳児から2歳児までのクラスは、保育活動の中でかけっこや玉入れなどを楽しむ「うんどうかいごっこ」を行います。

《健康介護課》

1 第4回 町民親睦輪投げ大会の開催について

7月18日(金)、進修館大ホールにおいて、第4回町民親睦輪投げ大会を開催しました。当日は100名、14チームの参加がありました。

2 認知症啓発に係る事業について

9月13日(土)から10月13日(月)まで、町立図書館において、認知症に係るパネル展示、映画上映会、子供向け認知症啓発イベントを開催します。

3 敬老祝品の贈呈について

9月15日(月)の敬老の日を記念し、節目の年齢を迎える方を対象に、長寿のお祝いとして宮代町ご当地商品券「ありがとう」を贈呈します。百歳を迎える方には、国からの祝い状及び記念品を訪問してお渡しします。

対象となる方の年齢と商品券の金額、人数は以下のとおりです(令和7年8月末現在)。

対象年齢	88歳	99歳	100歳	101歳以上
金額	10,000円分	10,000円分	50,000円分	10,000円分
人数	218人	14人	10人	7人

4 介護のお仕事就職・個別相談会の開催について

9月18日(木)、進修館大ホールにおいて、「介護のお仕事就職・個別相談会」を開催します。

介護人材確保を目的に、介護業界への就職希望者と介護求人事業所との「就業マッチング・就業定着」の支援を行います。

当日は宮代町のほか春日部市、杉戸町、幸手市の事業所も参加し、一人でも多くの方に介護業界へ興味を持っていただき、就業へと繋げていきます。

5 講演会「宮代で共に暮らし共に創る講演会」の開催について

9月21日(日)、進修館大ホールにおいて、医師の紺野敏昭(こんのとしあき)氏を招き、認知症にフレンドリーな社会に向けた合同展として、講演会と展示会を開催します。

講演は「誰もが安心して地域で暮らせるまちづくり」をテーマとし、紺野先生が携わっている「スローショッピング」の取り組みや医療現場での知見などを交えたお話をさせていただきます。

「スローショッピング」とは、認知症の方や高齢の方が安心して買い物を楽しめるように、時間や場所、接客方法などを工夫した取り組みです。

また、企業、店舗、団体が行う認知症の方に優しい取り組みについての展示会も同時に開催予定です。なお、この講演会及び展示会は、宮代町立図書館の協力と、宮代町、宮代町社会福祉協議会、日本工業大学との共同開催です。

6 認知症オレンジフェアの開催について

10月1日(水)、進修館大ホールにおいて、認知症の方々への理解促進と、暮らしの向上を目指して「認知症オレンジフェア」を開催します。

当日は認知症介護に必要な福祉用具などを「見て」「触って」「体験」できるほか、認知症の方の生活やその介護に関する講演、VRによる認知症体験(要予約)、専門医療機関の相談員による個別相談(要予約)などを実施します。

7 町民グラウンド・ゴルフ大会の開催について

11月12日(水)、はらっパーク宮代において、高齢者の健康増進・生きがいづくり及び参加者間の交流を目的として、町民グラウンド・ゴルフ大会を開催します。

1 みやしろマーブルまるしえの開催について

7月5日(土)、進修館ロビー・食堂・研修室・四季の丘において「みやしろマーブルまるしえ」を開催しました。メイドインみやしろ推奨品事業者や月3万円ビジネス講座卒業生による出店、ライブ演奏を実施しました。

当日は、メイドインみやしろ推奨品事業者の自慢の逸品販売や、体験ワークショップなどが行われ、宮代町町制施行70周年式典に出席された方など、約500人の来場者で賑わいました。

2 宮東・中島地区圃場整備事業の工事説明会を開催

8月17日(日)、県営事業である「宮東・中島地区圃場整備事業」の工事説明会を開催しました。説明会では、埼玉県春日部農林振興センターより令和7年度工区の工事内容について、産業観光課より農地中間管理事業による貸借手続きについて説明を行いました(地権者及び耕作者 全124人中、32人が参加)。

今後も埼玉県及び宮東・中島土地改良組合と連携し、事業を進めていきます。

《まちづくり建設課》

1 排水用エンジンポンプの設置訓練について

7月14日(月)に、笠原浸水対策として排水エンジンポンプの設置訓練を実施しました。

職員により、車への積み下ろしや排水ホースの接続等の一連の作業について実地訓練を行いました。

なお、訓練によってポンプ1台が故障していたことが判明したため、速やかに修理をおこないました。

今後も浸水被害の軽減に向けて、定期的に訓練を実施します。

2 デザインマンホールの設置について

7月24日(木)に、スキップ広場前の歩道にデザインマンホールを設置しました。

デザインは、町のシンボリックな建物であるコミュニティセンター進修館や田園風景を素材とした町制施行70周年を記念したロゴマークを採用しました。

また、現在マンホールカードの発行に向けた手続きを進めています。

3 町道第82号線 景観舗装工事について

7月から8月にかけて、町道第82号線の舗装老朽化に伴う修繕工事を実施しました。

この道路は、役場と進修館に面するコミュニティ道路であるため、景観や車両速度の抑制を考慮したストリートプリント工法を採用しました。

この工法は、アスファルト舗装の表面を加工しブロック舗装のような景観を作り出すことができるため、従来のインターロッキングや平板舗装にみられるがたつきが発生しない点が大きな特徴となっています。

4 マチナカリビングについて

8月1日(金)に、マチナカリビング流灯前夜祭を実施しました。

東武動物公園駅東口駅前広場整備予定地やココティすぎとに、飲食店やeスポーツなどの体験ブースが設置され、子どもから大人まで楽しんでいました。

今後も杉戸町とともに公共空間を活用した賑わい創出について取り組んでいきます。

1 都市計画変更案の17条縦覧について

国納橋通り線と東武伊勢崎線（和戸踏切）との立体交差の副道拡幅のための都市計画変更に伴い、宮代台地区に係る地区計画区域の境界を拡幅後の道路境界に変更することについて、都市計画法第17条の規定により下記の期間において都市計画の変更案を縦覧に供しました。

なお、この案に対する意見書の提出はありませんでした。

縦覧期間：6月27日(金)から7月11日(金)までの2週間

2 液状化対策推進キャラバンの開催について

8月13日(水)から22日(金)までの期間、役場1階税務課前ロビーにおいて、埼玉県都市整備部都市計画課及び同部建築安全課により「液状化対策推進キャラバン」が開催されました。

本キャラバンは液状化に関すること及び事前の対策を講じていくことの理解を深めるため、液状化のメカニズム等のパネル展示や、住宅の耐震化に関する資料を配布しました。

3 耐震・リフォーム無料相談会の開催について

8月18日(月)及び22日(金)、液状化対策推進キャラバンに合わせて、宮代町耐震の会による「耐震・リフォーム無料相談会」を開催し、住宅の耐震に関する事項やリフォームをお考えの方の相談に応じた助言を行いました。

1 宮代町教育委員会の事務に関する点検評価報告書

教育行政の組織及び運営に関する法律により、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、公表しています。

点検評価委員による令和6年度の点検評価を6月から7月にかけて実施いたしました。点検評価報告書については、8月29日の定例教育委員会において審議を経た後に、皆様に配布させていただきますので、後ほど御確認ください。

2 町民スポーツフェスティバルについて

10月12日(日)、宮代町総合運動公園において、町民スポーツフェスティバルを開催します。

開催に際しては、実行委員会で企画検討を行っており、昨年度までの参加団体のほか、公募によりラグビーの団体が新たに加わり、合計22団体が参加します。

当日は、野球、アーチェリー、グラウンドゴルフなどの屋外競技、空手、剣道、健康体操などの屋内競技のほか、町制施行70周年を記念して「70」の文字を人文字で作るイベント、団体でも個人でも参加できる「玉入れ」など、子どもから高齢者まで参加・体験いただけるイベントを予定しています。

3 郷土資料館 特別展について

10月25日(土)から12月21日(日)まで、郷土資料館において、特別展「笠原沼の造成と新田開発」を開催します。

今回の特別展では、笠原沼の造成から新田開発までを中心に古文書や絵図を展示します。また、笠原沼の変遷が分かるジオラマも展示します。

4 みやしろ芸術祭について

町の文化芸術の祭典として、11月に進修館及び図書館などで「みやしろ芸術祭2025」を開催します。

進修館の2階ロビーでは、11月1日(土)から5日(水)にかけて作品展を開催するとともに、期間中1日(土)、2日(日)にアート制作の体験ワークショップも実施します。

また、大ホール及び小ホールでは、1日(土)、2日(日)にコーラスや軽音楽、ダンスを中心とした発表会を実施するほか、図書館展示ホールでは、2日(日)、3日(月・祝)に華道展を開催します。

さらに、11月23日(日・祝)には、町制施行70周年記念事業として、町に所縁のあるアーティストや町内外のアマチュアバンド、サークルなどによる音楽の祭典「“エン”を楽しむ音楽祭-MIYASHIRO MUSIC PARK-」を大ホールで開催します。

